

中学校の国語科の先生方へ



今年の高校入試を分析したら、こんなことがわかりました！

合格者の国語の平均点は、55.3点

☆正答率が高かった問題は、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」です。

特に「文語のきまり」「漢字の読み書き」「書写」の問題では、基礎的・基本的な言語事項の定着が図られています！



正答率<sup>(※)</sup>の低かった問題を見てみましょう！

<文学的文章>では…

- 根拠を明確にして、登場人物の行動や心情をとらえる問題が、42.5%
- 登場人物の心情の変化をとらえ、書いてまとめる問題が、46.2%  
→ 叙述を根拠にして文章を正確に読み取り、自分の言葉でまとめる力が不足

読み取りの根拠を本文の表現に求め、書いてまとめる活動を充実させましょう！

<説明的文章>では…

- 文章の構成や論理の展開の仕方をとらえる問題が、57.7%
- 文章の主旨を正確にとらえる問題が、45.2%  
→ 文章の構成や論理の展開をとらえる力、文章の主旨をとらえる力が不足

段落ごとの詳細な読みだけではなく、文章全体の構成や筆者の主張を大きくとらえさせる授業展開を工夫しましょう！

<活用>では…

- 漢和辞典を正しく活用する問題が、31.8%
- 情報を正しく読み取り、伝える内容を明確にしてまとめる問題が、33.4%  
→ 情報を正しく読み取り、目的や意図に応じて書く力が不足

必要な情報を読み取り、自分の表現に生かす言語活動を取り入れましょう！

<古典>では…

- 古文の主語をとらえる問題が、47.2%
- 古文と漢文を読み比べて相違点をまとめる2つの問題が、20.6%及び22.5%  
→ 古典を読むための基礎力や、その内容を読み取る力がやや不足

古典を読むための知識や技能を定着させ、古典の面白さを実感させる授業を工夫しましょう！



日々の授業が変われば、生徒の学力は身に付きます！  
各問いの出題内容・ねらい及び正答率は裏面をご覧ください！  
くわしい分析は、学力検査問題と報告書を見てくださいね！

(※)正答率については、合格者5,112人の中から、無作為に抽出した650人(12.7%)分のデータです。

小問ごとの内容及びねらい

大問	小問	内容	出題のねらい	出題形式			評価の観点				正答率	
				記号 選択	抜出	記述	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	知識 理解		
二	一	文学的文章	漢字を正しく読み書きすることができる。			○				●	Ⓐ89.7 Ⓑ85.9 Ⓒ78.3	
	二		文脈に即して助詞のはたらきを正しくとらえることができる。	○					●	●	i 56.5 ii 68.5	
	三		表現の特徴を理解し、登場人物の心情をとらえることができる。		○					●	●	72.5
	四		登場人物の行動や心情を踏まえて、効果的な朗読ができる。	○	○		●			●		42.5
	五		文章の展開に即して登場人物の心情の変化をとらえ、まとめることができる。			○		●		●		A 82.2 B 46.2
	六		文章表現の特徴やその効果をとらえることができる。	○						●	●	67.7
三	一	説明的文章	漢字を正しく読み書きすることができる。			○				●	Ⓐ85.2 Ⓑ61.7 Ⓒ90.2	
	二		文章の構成や論理の展開の仕方をとらえることができる。	○					●		57.7	
	三		文章の展開に即して内容を的確にとらえることができる。	○						●		75.7
	四		文章の展開に即して内容を的確にとらえ、まとめることができる。			○		●		●		52.7
	五		文章の展開に即して内容を構造的にとらえることができる。		○					●		A 79.9 イ 58.1
	六		文章の主旨を的確にとらえることができる。	○						●		45.2
三	一	活用	漢和辞典を正しく活用することができる。			○				●	31.8	
	二		行書の基礎的な知識や漢字と仮名の調和を踏まえて行書を書くことができる。	○						●	89.1	
	三		慣用的な表現を正しく使うことができる。	○						●	●	73.2
	四		情報を正しく読み取り、伝える内容を明確にしてまとめることができる。			○		●		●		33.4
	五		複数の情報を関連づけ、条件を踏まえて内容を簡潔にまとめることができる。			○		●		●		30.2
四	一	古典	助詞のはたらきを理解し、文脈に即して主語を正しくとらえることができる。	○						●	●	47.2
	二		歴史的仮名遣いを、現代仮名遣いに直して読むことができる。			○					●	94.4
	三		文章の展開に即して内容を的確にとらえることができる。		○					●		53.5
	四		文脈に即して語句の意味を正しくとらえることができる。	○						●	●	45.6
	五		複数の文章を読み比べて、相違点を的確にとらえ、まとめることができる。			○		●		●		②20.6 ④22.5
	六		複数の文章を読み比べて、共通点を的確にとらえることができる。	○						●		78.6